

Mahā Vairocana

P2	ごあいさつ	P6	高野山大学 歴代総理・学長物語
P3,4	大学通信	P7-11	同窓会だより
P5	日録・寄付金御礼 ・宗教行事 ・海外からの訪問	P12	お知らせ・入試情報



講師派遣制度をご利用ください

各機関(本山・宗団・同窓会・宗務支所・高野山真言宗寺院)さまへの、
本学教員の講師派遣は大学公務として取り扱っております。

【講師派遣お申込み手順】

- ご希望の講師名、日時、場所、講演テーマを、本学総務課までご連絡ください。
お電話: 0736-56-2921 FAX: 0736-56-2746
e-mail: shomu@koyasan-u.ac.jp
- 講師との調整がとれ次第、依頼主さまへ折り返しご連絡いたします。
- 「講師派遣依頼書」を提出してください。

【注意事項】

- 講演料(手取り額)
60分 ¥20,000 90分 ¥30,000
※講演料のみを直接講師に手渡ししてください。
- 交通費・宿泊費は、本学にて負担します(「高野山大学旅費規程」による)
- 講演が複数日あるいは長時間にわたる場合の条件は、講師と直接調整してください。
- 大学を経由せずに、直接講師に依頼する場合は、この申し合わせの対象外とします。
※講師派遣依頼のお申込みは、HP掲載の様式をお使いください。
<http://www.koyasan-u.ac.jp/>

寄付金のお願い

高野山大学では、同窓生をはじめ、皆様からの寄付金を募集しております。これは、現在取り組んでいる、高野山霊宝館との連携や学習・就職支援室の運営などをはじめ、大学での教育・研究活動の充実と質の向上を目的とした寄付金の募集でございます。

頂戴いたしました寄付金は、
○大学の設備・備品費などの諸経費 ○地域との連携事業の経費
○学習・就職支援室の活動費
などに用いさせていただきます。
高野山大学では、学生や社会に選ばれる大学を目指し、「魅力ある大学づくり」をキーワードにこれからも様々な教育改革に取り組んでまいります。皆様におかれましても、高野山大学への引き続きのご支援をこころよりお願い申し上げます。
この趣旨に賛同していただける方は、お手数をおかけいたしますが、高野山大学総務課(電話.0736-56-2921、FAX.0736-56-2746)までご連絡ください。
ご連絡をいただきました方には、大学から、
○寄付申込書 ○寄付金用振替用紙 ○返信用封筒
をお送りさせていただきます。なお寄付金は、一口2,000円以上とさせていただきます。皆様のご支援とご協力を、重ねてお願い申し上げます。

【ご注意】今回の学報に同封しております振替用紙は、同窓会費の振替にのみご利用ください。

なんばで学ぶ。
心理ケアと真言密教

高野山大学文学部
人間学科心理ケアコース/密教学科
社会人3年次編入

〒648-0280
和歌山県伊都郡高野町高野山385
TEL: 0736-56-2921 FAX: 0736-56-2746

—— 特徴 ——

人間学科心理ケアコース (社会人3年次編入)	密教学科 (社会人3年次編入)
●生と死、ケアとはなにかを学べる	●密教・仏教の世界を学ぶ
●他業界の仲間たちと学べる	●自身の死生観を問い直す
●生活スタイルに合わせた講義 (昼間と夜間に開講)	●瞑想などを 僧侶からの講義で学べる
●取得可能資格 ・認定心理士 ・スピリチュアルケア師	●自分のペースで学べる

●南海なんば駅徒歩3分
●返還不要の給付型奨学金制度
●長期履修制度あり

入学試験日程(大学・別科)

※合格発表は本人宛郵送と本学にて掲示(10:00~15:00)。

試験種別	出願期間	試験日	合格発表	手続期間	試験科目
総合型選抜入試Ⅰ期	令和元年 8/30(金)~9/20(金)消印有効 (エントリー:6/1(土)~7/31(水))	10/5(土)	10/11(金)	10/11(金)~10/28(月)	面接
学校推薦併設校入試	10/11(金)~10/30(水)必着				面接
学校推薦指定校入試					小論文(50分100点)/面接
寺院後継者特別入試	10/11(金)~10/30(水)消印有効	11/9(土)	11/15(金)	11/15(金)~11/29(金)	小論文(50分100点)/面接
特定入試(書道)					書道実技/面接
総合型選抜入試Ⅱ期	11/1(金)~11/19(火)消印有効 (エントリー:9/2(月)~10/25(金))				面接
学校推薦公募制入試 寺院後継者推薦制度含む		11/30(土)			小論文(50分100点)/面接
3年編入学試験(前期)/ 社会人編入学試験(前期)	11/1(金)~11/19(火)消印有効	12/1(土) 密教学科難波社会人コース/ 人間学科心理ケアコースは 難波サテライトで受験	12/6(金)	12/6(金)~12/20(金)	小論文(50分100点)/面接
留学生入学試験Ⅰ期/ 留学生編入学試験Ⅰ期					日本語/面接
別科入試Ⅰ期(密教専修)					試問票/面接
一般選抜入試(前期)	令和2年 1/7(火)~1/24(金)消印有効	2/3(月) 本学・東京・大阪(難波サテライト)	2/7(金)	2/7(金)~2/24(月)	国語総合(50分100点) 小論文orコミュ英語(50分100点)
社会人入学試験		2/3(月)	2/7(金)	2/7(金)~2/24(月)	小論文(50分100点)/面接
留学生入学試験Ⅱ期/ 留学生編入学試験Ⅱ期	1/7(火)~1/24(金)消印有効	2/10(月)	2/14(金)	2/14(金)~3/6(金)	日本語/面接
3年編入学試験(後期)/ 社会人編入学試験(後期)					小論文(50分100点)/面接
別科入試Ⅱ期	2/17(月)~3/13(金)必着 窓口受付は3月13日(金)午後4時まで	3/17(火) 密教学科難波社会人コース/ 人間学科心理ケアコースは 難波サテライトで受験	3/19(木)	3/19(木)~3/27(金) 窓口手続き可	試問票/面接
一般選抜入試(後期)					国語総合(50分100点) 小論文orコミュ英語(50分100点)
個別資格審査	令和元年 11/1(金)~11/9(火)消印有効	11/30(土)	12/6(金)	—	—

令和元年 学長の挨拶



乾龍仁

今年5月1日に新天皇が即位され、令和という新時代に入りました。明治一九年に創設された本学は、創立133年を迎えましたが、開校したのが5月1日でした。春のゴールデンウィークに含まれるため、この日に記念行事を行わず、毎年秋に実施してきました。それが「先輩物故者追悼法会」です。令和の時代が開校日と同じに始まり、本学にとって縁起のよい元号に思えてなりません。新元号に込められた「人々が美しく心を寄せ合い」「明日への希望を咲かせる」時代になるよう祈念するところです。

ところで、新時代を迎えるにあたって、卒業生の数について調べてみました。本学は明治19年に古義大学林としてスタートし、以後、真言宗各宗派聯合大学林、真言宗聯合高野山大学と改称し、明治42年に専門学校(旧制)として認可されました。またその後、真言宗聯合高野山大学、真言宗高野山大学と改称して、大学令が公布された8年後の大正15年に大学(旧制)として認可を受けました。創設以後のこの間の卒業生の総数は520名ですが、この他に検定による卒業生や選科卒業生もいます。旧制大学での第1回卒業式は昭和5年3月に行われ、22名が卒業しています。旧制の最後の卒業生は昭和31年9月に卒業した方で、卒業番号は701号でした。さらに検定による卒業生や選科卒業生・予科修了生がいます。

戦後の昭和24年に本学も新制大学として再出発します。その第1回の卒業式は昭和27年3月に行われ、45名が卒業しました。旧制から数えて第25回目でした。今年3月の卒業式は第92回目でしたが、これは旧制の第1回から数えたものになります。このときの卒業生の最終番号が7710号でしたので、これが新制大学における平成未での卒業数です。この他、別科修了生の最終番号は343号、大学院修士課程卒業生の最終番号は552号でした。なお別科にはスピリチュアルケアコース修了生が、また修士課程には通信教育の卒業生が含まれています。

学部卒業数が多かったのは団塊ジュニア世代で、平成4年から14年まで200人を超えました。もともとも多かったのが平成10年(1998)3月の316名です。200万人以上の新生児のいた時代が去って、今や新生児は100万人を割りました。「学生の満足度の高い大学」「特色ある大学」であることが益々問われる時代になってきたと言えるでしょう。教職員一同で魅力ある大学づくりに取り組みたいと存じますので、皆様の「ご支援」と「ご鞭撻」の程よろしくお願い申し上げます。

インド研修旅行

平成31年1月8日から15日までインド研修旅行が実施され、奥山直司副学長引率のもと、学部生3人、大学院生3人が参加しました。この研修旅行は、高野山大学がインドのマハラシュトラ州アウランガーバード(オーランガバード)にあるマサワダ大学とMOUを締結するのに合わせて、和歌山県との協力で実現したものです。実施に当たっては、さらにMOU(マハラシュトラ州観光開発公社)、高野町、エアインディア(インド航空)、ストラハルのご支援もいただきました。デリー市内、ムンバイから空路アウランガーバードへ向かいマサワダ大学にてMOU締結に望みました。その後マサワダ大学夕食会のうち、人類の至宝とも言われるジャヤンター、エローラの一大石窟群を訪れました。短い間にも学生の成長が見られ貴重な体験を得ることが出来ました。



ムンバイのハッジ・アリー廟、マサワダ大学とのMOU締結式、アジャンター石窟群

難波サテライト教室講演会・オープンキャンパス

平成31年1月20日(日)午後1時より、難波サテライト教室において「スピリチュアルケア」をテーマに講演会とオープンキャンパスを開催し、約70名が来場しました。講師に窪寺俊之先生(聖学院大学大学院客員教授)をお迎えし、スピリチュアルケアの必要性と意味と題

シアトル学生派遣

し、講演をいただきました。終末期医療や緩和医療、介護、在宅、教育現場などで必要とされるスピリチュアルケアの現在について語られました。講演後は、森崎雅好准教授の司会進行で、井上ウィマラ教授とのディスカッションが行われました。来場者からは多数の意見や質問が寄せられ、大変盛況のうちに終わりました。また、2月11日(月・祝)には追加でオープンキャンパスを開催し、55名の方々に参加をいただきました。密教学科の難波社会人編入がスタートするため、密教学科の模擬講義が難波サテライト教室で初めて開催されました。密教学科編入、人間学科編入ともに社会人の学びの機会を増やしていきます。難波サテライト教室での次回オープンキャンパスは、10月13日(日)、令和2年1月19日(日)、2月16日(日)に開催されます。



北米5州の仏教団体の幹部会議、シアトルにて月輪観、日曜日礼拝での護摩焚き、英語での法話

大学院文学研究科委員長 就任にあたって



松長 恵史(博士(密教学))

本年度、大学院文学研究科には博士後期課程に6名、修士課程(博士前期課程)に12名が在籍しています。また、修士課程密教学専攻に設置されている通信教育課程では、145名の正科生と216名の科目等履修生が修学しています。

作成に向けてきめ細やかな教育指導を行っていただきます。真言密教の聖地として空海によって開かれたこの地、高野山で密教学・仏教学を研鑽することの学術研究上の意義深さを、それぞれの教員が若き研究者たちに薫陶し続けています。本大学院文学研究科が、我が国を代表する密教学の研究拠点として、今後とも、密教学、仏教学のすそ野を拡げつつ、より深みある高みへと学術的水準を向上させていけるよう努めたいと思います。あわせて、より高度な研究機関である密教文化研究所との連携を図りながら、若手研究者たちが、大学院の課程修了後も自身の研究を継続して遂行し、成果を上げやすい環境も提供して行きたいと考えています。皆さまのご理解・ご支援の程、どうか宜しくお願い申し上げます。

図書館長就任に際して

図書館長 トーマス・ドライトライン(瑩淨)



本年4月1日付で、図書館長に就任いたしました。前館長・前谷彰先生へのご慰労を申し上げます。感謝の意を表したいと存じます。代々の館長の以前からの献身的なご尽力を受け継いで、無能ながら私も全力を尽くす所存です。図書館のスタッフとともに、明るく勉強しやすい環境をさらに構築していきたいと思っています。

高野山大学の図書館の設立は、今から121年前の1898年で、現在の建物は今から90年前の

1929年に当時の有名な建築家の武田五一博士によって設計されました。高野山で建てられた初めての西洋建築といわれています。また高野山大学の図書館の蔵書の数は30万点以上で、その内に10万点の貴重な文献や写本を各寺院等から寄託されています。これらの寄託書のなかには国指定の重要文化財もあります。仏教、密教、国文学、漢籍などの幅広い分野のなか、寄託書は本学にしかない唯一無二のものが多数を占め、国内外の研究者からの高い評価を得ています。これらの貴重な文化資料を次の世代に伝えながら、既成の企画で進んでいるマイクロフィルム化やデジタル化をさらに強化し、また特に海外の密教、仏教、歴史、文学などの分野の研究者にも高野山大学図書館という貴重な存在とその蔵書をよりよく知ってもらうために、母国語である英語を使って世界的に発信し、母国語と比べておもしろいと思えるように考えてまいります。

春季集団加行

派遣中には平日の午前中は語学学校に通い、平日の午後や週末には、お寺での法務やフィールドワークを体験しました。具体的には、お寺では阿息観、月輪観やティレーションコース、ヨリ教室、星供のお手洗い、日曜礼拝など、フィールドワークは、ホームレスの方が住むキャンプに阿息観の指導、現地に住む方からこれらの仏教僧侶に求める事などのインタビュー、シアトル大学への聴講、異宗教間対話などを行いました。様々な世界の常識を現地に溶け込みながら体感し、僧侶人生にとって大きな財産となりました。

平成31年2月4日(月)から3月24日(日)まで、本学大菩薩院(加行道場)において、高野山総持院上綱・宮田永明大阿に伝授阿闍梨をお勤めいただき、春季集団加行を行いました。加行者は約50日間、白雲寮(僧房)に住し、修行に専心しました。今季の加行者は、前期3名(密教学科1回生3名、後期3名)、密教学科3回生1名、1回生1名の計6名でした。

連続講座開講

平成31年3月7日(木)から3月29日(金)まで、難波サテライト教室において、連続講座を開講し延べ131名が受講しました。今回の講座では複数の講座を受ける方も多く、密教全般について広い知識を得たいという方々が担当しました。今回の講座は6回開講し、以下の講師が担当しました。「弘法大師の生涯(櫻木潤専任講師)」、「金剛界マンダラの伝(徳重弘志非常勤講師)」、「弘法大師空海と山(高柳健太郎非常勤講師)」、「密教とマンダラ(松長恵史教授)」、「大日本史(編纂と佐々木宗厚の南北朝資料調査)坂口太郎専任講師」、高野山と綿田信長(桐原政隆高野山高校非常勤講師)。

学位記授与式

平成31年3月15日(金)午前10時より、松下講堂明館において、第92回(新制第68回)学位記授与式が挙行され、保護者、師僧、本山役職、来賓、学園関係者列席のもと、文学部密教学科卒業18名、文学部人間学科卒業22名、大学院修士課程修了7名、通信教育課程修了10名、別科密教専修コース1名、別科スピリチュアルケアコース修了5名、あわせて63名が本学を巣立ちました。授与式は、龍仁学長より、学位記修了証書が1人1人に手渡され、厳かに執り行われました。学長はじめ各来賓の方の式辞ののち、在校生を代表して北川亜季さんが送辞を述べ、卒業生代表の吉村彰悠さんが答辞を述べました。



管長賞は吉村彰悠さん、総長賞は徐東軍さん、元山慧香さん、学長賞は大北祥之さん、資証敏賞は長濱綾美さん、山下貴久さん、藤村将也さん、川口社会福祉奨励賞は川崎敦さん、藤田宏さん、中原太輔さんがそれぞれ受賞しました。その後学生食堂にて謝恩会を開催し、学生、保護者が教職員を囲んで和やかに歓談しました。

オープンキャンパス開催

平成31年3月24日(日)、令和元年5月19日(日)、6月23日(日)、オープンキャンパスを開催しました。3月24日(日)はラレオープンキャンパスとして難波サテライトで開催しました。5月19日(日)、6月23日(日)では高野山キャンパスで行いました。両日とも午前11時半に開場し、大学のオリジナル精進ランチなどを楽しんでいただいたのち、全体説明で学長挨拶や学部学科紹介が行われました。5月の模擬講義では松長恵史教授が「密教ってなあに」というタイトルで密教のさまざまな歴史について講演し、壇上加藤を案内しました。6月の模擬講義では浜畑圭吾准教授が「高野聖を求めて」というタイトルで講演し、刈萱堂まで参加者を案内しました。そのほか瞑想体験など普段経験できない高野山大学の学びに触れ、参加者の方々は非常に好評をいただくことができました。



今年度オープンキャンパスは、7月28日(日)を高野山で、10月13日(日)、1月19日(日)、2月16日(日)を難波サテライト教室で開催いたします。

入学式

平成31年4月3日(水)午前10時より、松下講堂黎明館において、新入生、保護者、師僧、宗団、本山、学園関係者を迎え、入学式が挙行政されました。新入生総数は87名、内訳は次の通りです。文学部52名、密教学科22名、人間学2名、密教学科3年次編入13名、人間学3年次編入15名、別科密教学科コース1名、別科スピリチュアルケアコース1名、大学院修士課程4名、博士後期課程3名、密教学科専攻通信教育課程26名。



新入生オリエンテーション・導入研修

平成31年4月3日(水)～5日(金)、新入生オリエンテーションと、新1年生を対象に昨年に引き続き導入研修が行われました。オリエンテーションでは、新入生全員で金剛峯寺に参拝を行いました。また、上級生が新入生に各クラブやサークルの魅力やヒールしたり、アルバイトの紹介などを行い、和やかなムードで交流を図りました。

「古地図で歩く高野山」サイトを開設



平成31年4月25日、密教文化研究所では、文部科学省私立大学研究プランディング事業の一環として、(株)Stolkと共同で制作していた「古地図で歩く高野山」のサイトを開設しました。リリースも行われ多くの新聞社の取材を受けました。このサイトは本学が所蔵する高野山の古地図を現在の地図と重ねて表示している。高野山の景観の移り変わりを辿り、歴史探訪を満喫できるものです。

ベトナム・カンボジア スタディーツアー

令和元年5月11日(土)～17日(金)、佐藤隆彦副学長、小笠原由香学生サポーター課員率いるのもと、学部生1名、大学院生3名、計4名がスタディーツアーでベトナムとカンボジアを訪れました。ベトナム・ハナムで開催される「国連ウエーサクの日」国際会議への参加や、カンボジア・シエムリアップにあるアンコール遺跡群の見学が

寄付金御礼

*順不同 敬称略

- 平成30年11月～31年度4月末日 株式会社フジキン様 三千万円
川口 道雄様 五十万円
内田 正子様 五十万円
加藤 敏仁様 一万円
渡辺 喜彦様 一万円
山本 隆祥様 一万円
熊田 人士様 一万五千元
花谷 有桜様 十四万円
鐘ヶ江 尊明様 五十万円
不動院 佐伯 慈海様 一万円
熊田 人士様 一万五千元
高野山大学同窓会様 十五万円

令和元年度宗教行事

- 学園得度式 令和元年5月31日
受戒 令和元年6月11～13日
夏季集団加行 令和元年8月13日～9月23日
伝法灌頂 令和元年11月上旬
高野山学園物故者追悼法要 令和元年11月21日
春季集団加行 令和2年2月下旬～3月下旬

地上波放映

- 左記番組内で、本学教職員・学生が撮影に協力し、大学施設などが紹介されました。
テレビ和歌山 「世界遺産物語」高野熊野
NHK あさイチ「JAPANNAVI」高野山
NHK おはよう日本 「高野山発のインスタ！話題のマンガプログラム」

新任教員ご挨拶



伊藤 佳世子 特任教授
このたび、高野山大学文学部人間学科に特任教授として着任いたしました伊藤佳世子(いとうかよこ)です。専門は演劇のテキスト分析、主にアメリカの劇作家ユージン・オニールの作品を研究しています。また最近では、英語



上野 和久 准教授
このたび文学部人間学科(心理ケアコース)に着任いたしました上野和久(うえの かずひさ)です。前職は、4つの大学の非常勤講師をしながら、開業カウンセラーとして自然災害、犯罪被害、虐待、学校危機介入などにおけるトラウマ治療の実践ならびに研究活動をしてまいりました。

海外表敬訪問

12月14日

ブルネイ国大学生訪問ほか



アンベードカル博士 生誕記念式典

平成31年4月15日(月)、本学に銅像が建立されたビームラオ・ラムジー・アンベードカル博士の生誕を祝い、記念式典を行いました。インド、和歌山県庁より来賓の方も音連れ、また、教職員、学生ともに参列し、御法楽のうち献花を行いました。※Nee 24 Tas (マハラシュトラ州で最も人気のマラティ語チャンネル)のテレビ取材もあり、その様子を伝えた本学のフェイスブックではコメントが400件、シェアが900件と海外の方々の関心の高さがうかがえます。

日録

平成31年1月～令和元年6月

Table with 7 columns representing months from January to July. Each column lists various university events such as '入学式', '卒業式', '試験', and '研修'.

行事予定

- 高野山大学フジキン 小川修平記念講座講演会
宇宙の摂理への想い、科学と宗教の視点から
第十四回 公開講座
日程) 令和元年11月16日(土)
場所) なんばスカイオコンベンションホール
大阪府大阪市中央区難波5丁目1-60
講演) 柴田一成先生
(京都大学理学研究科附属天文台長)
更科功先生
(東京大学総合研究博物館 研究事業協力者)
明治大学・立教大学兼任講師)
お問い合わせ)
高野山大学フジキン事務局
(高野山大学総務課内)
TEL:0736-56-2922
高野山大学大学祭 曼荼羅祭
日程) 令和元年11月2-3日
場所) 高野山大学高野山キャンパス
お問い合わせ) 高野山大学学生会

地上波放映

- 平成31年1月1日(火・祝)12時～13時
平成31年2月21日(木)8時30分～9時30分
平成31年2月28日(木)4時30分～5時30分

第2回 第2代総理 原心猛師



高野山大学総合学術機構 (図書館・密教文化研究所 課長・
密教文化研究所受託研究員
木下 浩良

原心猛師の出身は島根県簸川郡(現在の出雲市及び大田市の一部)で、天保4年(1833)出生。幼くして高野山に登り、修学・修練を積まれた学僧であった。桜池院龍光院・明眼院の住職を歴任。観心寺引授院を兼務した。明治21年(1888)東寺の別当職に任命される。翌22年(1889)獅岳快猛師の後を受けて金剛峯寺座主となり、本学の前身である真言宗古義大学林第2代目総理。翌23年(1890)大僧正に昇補し、同年真言宗長者となり東寺に転住し、金剛峯寺座主を兼任する。明治25年(1892)東寺長者満職により、金剛峯寺座主専任となる。同30年(1897)金剛峯寺第37世法印職に就く。

原師の古義大学林総理在籍期間は、金剛峯寺座主職の間の明治22年8月〜同38年(1905)6月までの16年間で、同39年(1906)5月遷化される。73歳であった。古義大学林が真言宗聯合大学林と校名を改めたのが明治33年(1900)9月。さらに真言宗聯合大学林から、真言宗各宗派聯合大学林へと改称したのが同34年(1901)8月であった。まさに、本学の怒涛の時期の総理であった。

そもそも古義大学林は、東寺を中心とする一宗一管長時代の学校であった。高野山に最高学府の古義大学林が設けられたのは、高野山が他の本山とは別格で、宗祖弘法大師がいらっしゃる祖山であり、修学のための学山であったからに他ならない。ただ、真言宗内は各派独立の時代を迎えていた。

高野山・醍醐寺・仁和寺・大覚寺の四派は分離独立を主張し、東寺・泉涌寺・随心院・勧修寺の四派の画一派と対立した。画一派は明治33年9月、高野山が真言宗団を離脱したと解釈して、高野山へ古義大学林の返上要求をして、東寺に大学林を設けて授業を始めた。これに呼応して、高野山の大学林から学生の半数程の30名が京都へ下山した。これに対し、高野山では和歌山県知事より私立大学林令の認可を得て、初代高野派管長となった原心猛師が引き続き総理となり、分離した四派で大学林を経営すると決したのであった。

明治34年6月高野山をはじめとする分離派と、東寺側の画一派の調停が成立して、大学林は高野山へ返還された。京都へ下山した学生も高野山へ帰山した。しかし、東寺には依然として開校したばかりの大学林がそのまま残り、古義真言宗の宗内には高野山と京都の2つの大学林が併存することになった。この京都の大学林が現在の種智院大学の前身である。以来、両大学は互いにその正当性を競うことになる。

なお、この明治33年の本学存亡の時、「学山高野に大学なかるべからず」と猛然と本学の存続運動を展開したのが高岡隆心師(後年、本学初代学長)であった。この時、高岡師は自身の真言宗僧侶の教師資格を東寺から剥奪されている。本学は開校以来、いく度もの荒廃の危機をくぐり抜け現在に至っている。その危機をチャンスとして、発展へと導いた原師・高岡師をはじめとする先徳たちの労苦に思いを馳せたい。

同窓会だより 第55号

高野山大学同窓会役員会・総会を開催

去る5月28日(火)、令和元年平成31年度高野山大学同窓会役員会および総会が高野山大学において開催されました。

役員会・総会ともに出席された皆様は、母校に対する真摯な想いにより、建設的な意見交換の場となりました。出席者は、次のとおりです。

(順不同・敬称略)

- 【高野山大学】乾龍仁学長
- 【法人本部】芝田啓治本部長
- 【役員】鐘ヶ江尊明、川口道雄、白馬義文、大平正大、清水教雄、曾根義典、長原敬峰、藤田光寛、山本弘昭、近藤大玄、八木恵生、大川吉崇、吉川峰明、堀部光正、柳瀬智明、金山真澄、高塩光淳、久松宝註、福田敏勝、田尾秀寛
- 【会員】市川善博、木脇和政、福西勝久
- 【報道】高野山出版社中谷満博
- 【事務局】飛鷹、宮崎

役員会、総会の議事の概要は、左記のとおりです。

役員会議事録(抄)

議事に先立ち御法案を捧げ、鐘ヶ江同窓会会長、乾学長、芝田法人本部長の挨拶の後、会則第10条の規定により会長が議長となり議事に入る。

【第一号議案】 役員会の退任並びに就任について

○中下瑞法理事、令和元年5月27日付退任申し出を受理し、藤田光寛理事を選出し総会に諮ることとした。

【第二号議案】 同窓会名誉会長と顧問の推薦について

○松長有慶顧問を同窓会名誉会長に、内海照隆前会長を同窓会顧問に推

薦することを総会に諮ることとした。

【第三号議案】 平成30年度決算について(別掲)

○事務局より決算の詳細について説明を行った後、近藤大玄監事より、適切に処理されている旨の監査報告を受けて、慎重審議の結果承認された。

【第四号議案】 令和元年(平成31年)度予算について(別掲)

○事務局より予算案の説明を行い、審議の結果原案どおり承認された。

【第五号議案】 令和元年(平成31年)度支部活動費の助成について

○前年度同様、支部活動助成金として総会開催支部に助成することが、全会一致で承認された。助成金額は各支部の前年度会費収入の10%。

総会議事録(抄)

議事に先立ち御法案を捧げ、鐘ヶ江同窓会会長、乾学長、芝田法人本部長の挨拶の後、会則第10条第3項の規定により出席者互選の結果、山本弘昭理事・北海道支部長を議長に選任し、議事に入る。

【第一号議案】 役員会の退任並びに就任について

○原案どおり承認された。

【第二号議案】 同窓会名誉会長と顧問の推薦について

○原案どおり承認された。

【第三号議案】 平成30年度決算について(別掲)

○事務局より決算の詳細について説明を行った後、八木恵生監事より、適切に処理されている旨の監査報告を受け、原案どおり承認された。

【第四号議案】 令和元年(平成31年)度予算について(別掲)

○原案どおり承認された。

【第五号議案】 令和元年(平成31年)度支部活動費の助成について

○原案どおり承認された。

【その他】

○「事業費(学習環境改善支援金：30万円)」は、従来学園祭の開催支援金として拠出されていたものを、学園祭予算が潤沢であることに鑑み、今回使途名目を組み換えたものである。今後は学園祭に限定されず、学生の学習環境整備に活用されることを期待される。従来と同額予算にて承認された。

○「事務局費(職員手当：280円)」は、前年比100万円の予算増加であるが、業務補助アルバイト等の活用により事務局の運営体制を強化し、同窓会の組織としての運営をより円滑化させることを目的としている。大学職員をサポートを得られれば新たな予算組は不要ではないが、この意見もあったが、大学と同窓会があくまで別組織であるという認識に立つべきで、組織としての自立性が重要

であることを、ご理解をいただきました。事務局からの説明があった。

○総会では添田理事長に対し、教育学科新設について質問があったが、時間の関係で委曲を尽くした説明をいただくことが適わなかったため、後日、学園から教育学科新設の詳細について同窓生宛に資料を送付いただくこととなった。

○総会後の懇親会では、漫画家のおかざき真里氏を特別ゲストにお招きし、飛鷹事務長の進行により懇話会を開催した。

弘法大師を主人公とする作品『阿・吽』の創作にあたって、どのようにストーリーを描くのか、着想のヒントなどについて大変興味深いお話をお聞かせいただいた。『阿・吽』の即売サイン会では、用意した冊数があつという間に完売。冊丁裏にサインをしてくださったおかざき様には、改めてお礼をお申し上げたい。

懇話会の後は食堂に場所を移して乾杯。ミシラン、つ星を獲得された五條源兵衛さんの地域の食材をふんだんに用いた特別料理に舌鼓を打ちつつ、歓談に花を咲かせた。

役員人事(敬称略)

- ①理事 退任 山田 戒乘 就任 大平 正大 (平成30年6月16日付)
- ②副会長 退任 富家 海信 就任 白馬 義文 (令和元年5月28日付)
- ③和歌山支部長 退任 塩谷 光隆 就任 柳瀬 智明 (平成30年6月23日付)

同窓会会則の改正現行

- 【役員選出】 第7条 名誉会長及び顧問は、役員会の推薦に基づき、総会の議を経て推挙する。
 - 2 会長は、役員会の互選により選出する。
 - 3 副会長は、役員会の推薦により選出する。総会の承認を得るものとする。
 - 4 理事は、役員会において選任し、総会の承認を得るものとする。
 - 5 支部長は、各支部の総会において選出し、本部に届け出るものとする。
 - 6 監事は、役員会において選任し、総会の承認を得るものとする。
- 【改正】
- (役員選出)
- 第7条 名誉会長及び顧問は、役員会の推薦に基づき、総会の議を経て推挙する。
- 2 会長は、役員会の互選により選出する。総会の承認を得るものとする。
- 3 副会長は、役員会の推薦により選出する。総会の承認を得るものとする。
- 4 理事は、役員会において選任し、総会の承認を得るものとする。
- 5 支部長は、各支部の総会において選出し、本部に届け出るものとする。
- 6 監事は、役員会において選任し、総会の承認を得るものとする。
- 附則
- この会則は令和元年5月28日、一部改正施行する。

四三会同窓会



四三会同窓会

昭和43年入学同期(四三)の同窓会を、去る平成30年6月28日(木)・29日(金)に亘り、大津びわ湖ホテルにおいて開催し、20名が参加しました。

翌日は西国三十三ヶ所霊場第十三番札所石山寺を見学し、昼食を門前のレストランで瀬田しじみと近江牛の会席で舌つみしました。

三九会
昭和39年に卒業した同窓会『三九

会』は毎年開催しており、発会以来第33回目(平成30年)となり、10月10日(木)・11日(金)東京・八王子市内を中心に開催しました。



三九会

派大本山・高尾山薬王院へ。ケーブルカーで登山。飯縄大権現本尊前にて、会員一同の安全祈願。大護摩修行法要を頼み、御法話拝聴。各自に案内記・お守り等。礼拝大札と合わせて拝受しました。

九州支部総会

平成30年10月11日(木)、午後5時から長崎市・中華料理館・会楽園にて24名が出席して総会を開催しました。

- 1. 会長 高瀬寛昭
2. 副会長 後藤田寛光
3. 理事 山本文雄(福岡県)
4. 幹事 松隈康伸(佐賀県)
5. 顧問 池口恵城
6. 事務局長 大石隆敬



九州支部総会

八会計監査報告(福生弘城幹事)
出席者 同承認
二次開催地・時期の件
引き続き、高野山大学院委員長・南昌宏教授より、幹事長からの大学現状報告等を朗読いただいた後、高野山大学同窓会新会長の鐘ヶ江尊明師からの挨拶が行われ、御法案、閉会の辞をもって終了しました。

東北支部総会

平成30年10月25日に平成30年度高野山大学同窓会東北支部総会を、福島県いわき市小名浜オーシャンホテル&ゴルフクラブにて開催しました。



大阪支部総会

新阪急ホテルに於いて21名の参加を得て開催しました。
御法案の後、吉川峰明会長が挨拶、続いて「来賓として」臨席いただいた鐘ヶ江尊明同窓会会長、奥山直司副学長様から挨拶と大学の現状について報告があり、今年度の総会議事については事務局から説明と報告がされ、異議なく終了しました。

大学院通信教育課程支部総会



大学院通信教育課程支部総会

平成30年11月10日(土)午後4時から、大阪梅田の阪急27階のグラント白楽天において、大学院通信教育課程支部総会を開催し、17名が参加しました。

助成金贈呈式

平成30年11月29日(木)午前10時から、高野山大学松下講堂黎明館に於いて、いろは支部総会が開催されました。



いろは支部総会・助成金贈呈式

今年度の活動報告として、大阪府岸和田市にて、夏の猛暑への対処としてお年寄りや子供に水シユースを提供し喜んでいただいた事、また台風被害への対処としてブルーシートを提供し、お年寄りの家庭には、屋根へのブルーシート張りの作業をお手伝いし、一人では出来ない作業に皆様方に喜んでいただいた事が報告されました。

徳島県支部総会

高野山大学同窓会徳島県支部では、平成31年2月5日(火)午後4時より、徳島ワシントンプラザホテルに於いて総会を開催いたしました。



徳島県支部総会

協議では、平成30年度の会務、会計報告を滞りなく終了し、徳島県支部の参加者減少について会員の意見を聞き、総会を閉会いたしました。

高野山大学同窓会役員

Table listing the officers of the alumni association, including names and positions such as 名譽会長, 顧問, 会長, 副会長, 理事, 監事, and various regional branch heads.



東北支部総会

始まり、来賓として高野山大学同窓会鐘ヶ江尊明会長、高野山大学乾龍仁学長よりご挨拶を賜りました。

大阪支部総会

平成30年度高野山大学同窓会大阪支部総会を、平成30年11月1日(木)大阪

同窓会費を送っていた方々

平成30年11月1日〜令和元年5月31日現在 ※氏名下の○内の数字は会費の納入金額(単位千円)を表します。

(順不同敬称略)

Table listing members and their contribution amounts, organized by prefecture (e.g., 北海道, 青森県, 岩手県, etc.).

同窓会事務局からのお知らせ

○会員の災害・慶弔事など
同窓会員で被災された方につきましてはお見舞いを、慶弔事につきましては電報等お配させていただきます。

○同窓会費納入のお願い
同窓会年会費3千円、終身会費9万円(累計額を含みます)は、同封の振込用紙にてお送りください。

平成18年度以降の新入生の方々は、入学時に終身会費6万円を、通信生・別科スリチュアルケアコースの方々は授業料納付時に年会費3千円をいただいております。

複数年度分を一括して納入される場合は、その旨をお書き添えください。尚、現在の個人納入状況等ご不明な方は同窓会事務局までお問い合わせください。

終身会費

新しく納入の方々 (単位千円)

既納入の方々 (単位千円)

新入生終身会費

令和元年平成31年度新入生 (6万円)

寄附御礼

厚く御礼申し上げます。
内海照隆様(30万円)
笠谷寛真様(30万円)

高野山大学同窓会 財産目録(H31.3.31)
Table with columns for account type and amount.

令和元年(平成31年)度高野山大学同窓会予算

Table showing budget details for the fiscal year 2019, including income and expenditure sections.

平成30年度高野山大学同窓会会計報告

Table showing financial report details for the fiscal year 2018, including income and expenditure sections.